

令和2年度第1回社会教育委員会議 会議摘録

開催日時：令和2年6月10日（水）午後1時30分～午後2時45分

開催場所：精華町役場図書館1階集会室

出席委員

・高鍋房美・村上 栄・田中智美・上村卓三・白畑丈子・吉川博文・尾崎麻由美
・網野俊賢・北尾直美・堀口紀代美・播磨富士子・米澤正展

出席事務局職員

教育長：川村 智、教育部長：浦本佳行、生涯学習課長：石崎勝巳

図書館長：波尻寛之、生涯学習課長補佐：島川宗久

傍聴者：無し

内容

議事

- (1) 委員長・副委員長の選任について
- (2) 各種委員の選任について
- (3) 今期の社会教育委員の取組について

報告

- (1) 社会教育指導の重点について
- (2) 精華町子どもの読書環境整備5か年計画（第四次）
- (3) 今後の行事予定

会議内容

1. 開会 石崎課長

新型コロナウイルス感染症の影響で会議も延期をせざるを得ない状況が続きました、ようやく本日、第1回目の会議を開催できます。皆様には精華町社会教育委員就任へのご快諾ありがとうございます。過日の教育委員会で選任同意を得まして、精華町社会教育委員に関する条例第3条の規定によりまして、令和2年4月から令和4年3月までの2年の任期で社会教育委員にご就任をいただきます。

2. 令和2・3年度社会教育委員委嘱状の交付

川村教育長から委員12名に委嘱状を交付した。

3. 教育長あいさつ

ようやく1回目の社会教育委員会を開催することができました。この間、社会教

育、生涯学習、町のあらゆる取組が延期や中止となっております。学校も6月の1日から再開したところです。

ただいま、継続の方8名、新規の方4名、全部で12名の方に委嘱状をお渡しいたしました。これから本町の社会教育委員として2年間存分にご活躍いただきますようお願いを申し上げます。精華町の社会教育、生涯学習の振興のために、皆様のご経験とお知恵をいただきますようどうぞよろしくお願い申し上げます。

皆様のご経験、着想とかいうものを自由にご発言いただき、よりよい社会、よりよい元気な精華町をつくる上で、前向きなご意見をいただければと思います。

昨年度をもって退任されました、清水さん、谷さん、堀内さん、瓦さん、4名の方に感謝を申し上げたいと思います。この中で、17年の長きにわたり社会教育委員を務めていただき大きな貢献と足跡を残されました清水眞理子さんに関しましては、京都府の地方自治功労者表章の個人の部で知事表章を受けられることとなりました。感謝とお祝いを申し上げます。

今年度は、コロナの関係で様々な分野で活動が制限されてしまいますけれども、ウィズコロナという状況の下、できる限りの取組を行っていかうと思っておりますので、皆様の支えにより大いに取組が進みますようによろしくお願ひしたいと思ひます。よろしくお願ひ申し上げます。

4. 委員紹介

各委員から自己紹介。事務局職員も自己紹介を行った。

5. 議事

(1) 委員長・副委員長の選任について

まず、事務局から社会教育委員の職務等について、社会教育法、精華町社会教育委員に関する条例、精華町社会教育委員会運営規則に基づき説明する。

前社会教育委員長の吉川委員からの提案により、他の委員からも異議がなく、委員の互選により委員長に高鍋委員、副委員長に村上委員が選任された。

○高鍋委員長就任あいさつ

このコロナの期間に、やはり社会教育って大事だなんていうことを痛感しました。今までどおり、おせっかいの精神を持って、社会教育委員をさせていただきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

○村上副委員長就任あいさつ

今まで、学校現場、社会教育の現場で経験したことを、精華町に返していければと思ひてます。精華町社会教育委員は大先輩がたくさんいらっしゃいますので、

その築いてこられたものをしっかり受け継いで、よりよいものにしていきたいと思
います。社会教育は請われれば断つてはいけないという論理というのがございます
ので、頑張らせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

(2) 各種委員の選任について

社会教育委員が従事する各種委員について、事務局から内容説明
次のように決定された。

- ・京都府山城地方社会教育連絡協議会
役員：吉川委員、監事：高鍋委員長
- ・精華町地域で子どもを育てる連絡協議会委員：高鍋委員長
- ・町民文化賞・スポーツ賞選考委員：高鍋委員長
- ・青少年健全育成協議会協力委員：高鍋委員長
- ・精華町教育委員会所管施設指定管理者評価委員会：吉川委員
- ・精華町明るい選挙推進協議会：尾崎委員
- ・いじめ問題対策委員会：村上委員
- ・精華町子どもの読書環境づくり推進委員会：播磨委員
- ・精華町町民健康づくり推進協議会委員：田中委員
- ・精華町人権啓発推進委員：全員

(3) 今期の社会教育委員の取組について

現状では、コロナの関係で計画を立てるのが難しく、実施できるかどうか不
透明であることから、研修会や講演会等に出席し、新たな課題等を情報収集しな
がら、議論していくこととする。

6. 報告

(1) 社会教育指導の重点について

精華町教育大綱に基づく令和2年度社会教育の重点の内容について、昨年度から
の改正箇所を説明した。

(2) 精華町子どもの読書環境整備5か年計画（第四次）

図書館長から、令和2年4月に改訂された計画（第四次）の内容について説明し
た。

(3) 今後の行事予定

京都府等の社会教育事業の予定、行事予定について、案内した。

また、山城地方社会教育委員連絡協議会総会の書面議決書を各委員に配布した。

7. その他

次回会議日時について、日程調整を行った。

8. 閉会

○村上副委員長

本日は、お忙しい中、会議に出席していただきありがとうございました。

去年、南山城村で地域学校協働本部を立ち上げ、今年度、地域学校協働本部とコミュニティ・スクールというのを融合した形に向いていくのかという何か、国の動きが見えてきてます。そういう中で、社会教育委員はいろんな面で現場に足を運んで、立場立場で何か支援ができることがあれば、また、学校運営に差し支えない程度で助言等ができればなど考えます。社会教育というのは、ゼロ歳からお年寄りまでの幅広い教育です。皆様にはそれぞれの立場でその得意分野をしっかりと発揮していただけますので、細く長く、緩やかに、無理をしない、そうした社会教育でいきたいと思っておりますので、この1年間、どうぞよろしく申し上げます。